

# 来週の「売り物」記事はこれ



2010年10月22日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

あなたの処方せん「手肩のしびれ」くらしナビA面 25～29日

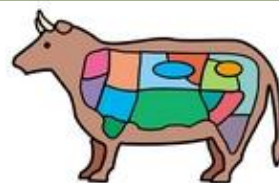


手や肩、指にしびれが出る「胸郭出口症候群」。なで肩の女性や筋肉質の男性がかかりやすいのですが、医師に認知が広まっていないため、病院を転々とする人も少なくありません。決め手になる診断方法や治療法について、取材しました。

焼き肉店のロースって？

くらしナビA面 26日

高級なイメージのあるロース肉。しかし焼き肉店のいう「ロース肉」はロースでないこともあるとして、消費者庁が業界にメニューの改善を求めています。ロース、カルビ、ホルモン……戦後から続いてきた表示の意味は？ 肉の名称をめぐる事情を調べました。



共同購入型クーポンを使いこなす

くらしナビA面 28日



飲食店や英会話教室、美容室などのサービスが大幅割引になるクーポンを知っていますか？ 専用サイトにアクセスし、決まった人数が集まればOK。でも、キャンセルできなかったり、利用期限があったりの注意事項も。うまく使うコツをお教えします。

エリートボクサーの復活ロードー長谷川穂積の挑戦を描く

運動面企画「インサイド」

プロボクシングのWBCバンタム級の世界王者として君臨した長谷川穂積選手＝写真＝は、今年4月にKO負けし、11度目の防衛に失敗しました。「絶対王者」とまでいわれたエリートボクサーにとっては、プライドを傷つけられる敗戦。しかし、そのつらさをバネに闘争心をかき立て、2階級上のフェザー級に転向して11月のタイトル戦で王座復活を狙います。運動面の企画「インサイド」では、長谷川選手の歩みをたどりながら、敗因分析、強さの秘密、フェザー級での可能性などを探ります。26日から5回を予定。



## ロング・インタビュー「時代を駆ける」

脚本家の橋田壽賀子さん 26日から2週間



ロング・インタビュー「時代を駆ける」は、「おんな太閤記」「おしん」「渡る世間は鬼ばかり」など数々の名ドラマを生み出してきた脚本家、橋田壽賀子さん（85）＝写真＝が登場します。

14日から2年ぶりに再開した連続ドラマ「渡る世間は鬼ばかり」が第10部で最終シリーズとなります。1990年からの大河ホームドラマはどのようにして誕生したのか▽20年間・約450話の平均視聴率が21.4%と格段に高い人気の秘密は▽子育て、進学、恋愛、結婚、就職、仕事、夫婦・嫁姑関係、介護などこの家庭にでもあるような問題をどうドラマ化しているのか――わかりやすく説明します。また、学生時代は言語学者を目指した橋田さんがなぜ脚本家の道を歩むようになったか、売れない脚本家時代を支えたものは何かなど、若き日の思い出も生々しく語ります。

「時代が私にドラマを書かせてくれた」という、その現代への「遺言」も贈ります。といっても、週に4回もプールで1000メートルを泳いでいる元気者で、「100歳まで書けるわよ」と若者を弾き飛ばすような意気軒昂ぶり。読めば元気が出る“橋田節”炸裂に、乞うご期待。

### 集中連載

それを言っちゃ～おしまいよ～!? 「禁句」の研究

|          |     |        |
|----------|-----|--------|
| 夕刊特集ワイド面 | 夫婦編 | 26日（火） |
|          | 職場編 | 27日（水） |

軽い気持ちで口にしてしまった言葉で、連れ合いの形相は一変し、職場は凍り付く――。そんな経験はありませんか？ 人と人の関係は、相手の胸を刺すような「禁句」を口に出した瞬間に、泥沼化してしまうことも珍しくありません。でも、悲しいことに、「禁句」を使う方といえば、「どうしてそんなに怒るの？」と首をかしげる人も……。家庭の平和のため、職場の静穏のため、人間関係の「禁句」を2日間にわたって徹底研究します。もちろん、「えっ、こんな言葉が!？」と、うなってしまうような「禁句」リストもお届けします。これはもう、保存版!?



“知りたいが分かる、がモットーの夕刊特集ワイド。ご期待下さい。

※紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。